

枠番	名前	騎手	印	総合評価	想定人気	PREVIEW	結果	REVIEW
1	カデナ	菅原明	△2	B	4	昨年のこのレースを勝利しているように適性は高そう。いかにも差しの決まる開催後半の馬場は良さそうですし、基本的には狙い目というスタンス。ただ、昨年勝利している事で58kgを背負うことになりまし、前走の中山金杯が展開向かなかったにしても伸びあぐねた内容が不満。人気でこの馬を評価するなら前走で先着しているロードクエストを評価した方がいいかも。	0	
2	ヴァンケドミンゴ	藤岡佑	★	B	7	前走の中山金杯は先行したことて脚がたまたまなかった感じ。陣営コメントを見ても溜める競馬じゃなきゃダメな感じで、今回は藤岡騎手でじっくり溜める競馬を選びそう。カシオペアSや福島記念を見てもこのメンバーなら上位に見えますし、開催後半の馬場も今回の展開も向くんじゃないだろうか。	0	
3	テリトリアル	石川	消	D	11	近走は父のサドラーの血が強く出てきた感じで、とにかくクレが求められない条件で好走している感じ。それを考えると距離短縮は微妙な感じがしますが、前に行く脚質からしても外差し馬場がそこまでプラスになりそうな感じはしない。	0	
4	アドマイヤジャスタ	吉田隼	消	D	14	一連の戦績を見ても超消耗戦で全馬が止まるぐらいの展開にならないとダメそう。開催後半の馬場とはいえ、今週末は晴れて良馬場になりますし、小倉の良馬場ではさすがにこの馬の決め手では足りないか。	0	
5	ヴァンランディ	杉原	△4	C	10	全兄がコディノという超良血馬で、条件戦時代のレース内容からも素質はありそう。ただ、あんまり器用な差し馬ではなさそうで、今年に入ってから全く乗れていない印象の杉原騎手で乗りこなせるかは不安。馬場や展開が合う可能性はあるが、スムーズに捌けない可能性の方が高いと見る。	0	
6	アールスター	長岡	○	B	3	小倉記念では格上挑戦ながら大穴で本命を打ったが、それはこの馬が綺麗な馬場の小回り持続力戦が得意と見ていたから。その後は合わない条件ばかりを使われていたが、中山金杯は超スローで後手を踏みながら最後は惜しい競馬。今回は小倉コース替わりは良さそうですね。まず間違いない穴人気になるだろうが上位評価でいいんじゃないだろうか。	0	
7	フェアリーポルカ	和田竜	△1	B	2	今までの戦績を見ても、右回りで小回りのコースで立ち回り差しを活かしてこそその馬。まあ今回の条件は合いそうですし、馬場や展開も合いそうな感じがしますが、クイーンSのレース内容からも相手次第で着外になるのは十分にありそう。牡馬混合戦で大して斤量も恵まれずとなるとどこまで評価するべきか。	0	
8	トーラスジェミニ	吉田豊	消	E	6	何が何でも逃げなければダメな馬。2000mでは若干距離が長そうで、1800mの距離自体は良さそう。前走のディセンバーSはまるま湯の展開に恵まれていますし、その時と比較すると今回は厳しい条件が揃った。開催後半の外差し馬場もマイナスですし、同型のディアンドルが逃げ宣言をしている点もどうなのか。	0	
9	バイオスパーク	内田博	△3	C	8	中山金杯は大外枠からスムーズな競馬ができていないので度外視可能。福島記念は勝利となったが、かなりの低レベル戦をインから完璧に立ち回った点をどう評価するか。どうもタフ馬場不問の立ち回りタイプに見えますし、立ち回り戦でこそ良さを発揮しそうな印象。今回は外伸び馬場があんまり合わない感じがしますがし、外を回して差す競馬ではそこまです感じがします。	0	
10	ドウオーモ	藤岡康	△5	C	9	昨年は2回ほど重賞で大穴を開けたがそのどちらもタフな馬場で展開もドンビシヤに向いての好走。昨年も小倉大賞典で激走していますし、今回も開催後半の馬場で展開が向きそうな感じがしますが、昨年ほどタフな馬場にはならなそう。福島記念の内容からも普通の馬場のハイペースぐらいではそこまで強調はできないか。	0	
11	ロードクエスト	西村淳	▲	B	15	4走前から中距離戦を使われているが、小倉記念は西村騎手とのんでもない早仕掛けが敗因。七夕賞は最後方からやる気ゼロ騎乗で、チャレンジCは幸騎手が途中で動く騎乗で脚をなくした。前走の中山金杯は展開向かない中でカデナよりも良い脚が使えていますし、小回り向きの一瞬のスピードがあるので小倉も芝1800mも合うはず。大穴ならばこれだろう。	0	
12	デンコウアンジュ	蛸名	△6	C	5	苦手な休み明けで福島記念は好走したが、その後の福島記念の上位馬の結果を見ても相当な低レベル戦だったか。愛知杯は完璧に展開が向いてこの結果でしし、さすがに今回も展開向いてどこまでという感じか。蛸名騎手ということもあり人気になることは確実なので、抑え評価でいいんじゃないだろうか。	0	
13	ショウナンバルディ	岩田康	消	E	13	近走内容を見ても本格化はしている。中山金杯は位置取れず、展開向かず、どん詰まりの酷い騎乗が敗因で次走注目馬にはしているのだが、今回は条件が合わないそう。小倉記念のレースぶりを見ても中盤が緩まない条件では展開が向かなそう。鞍上も岩田騎手となるとインにこだわるはずで、外が伸びる馬場には合わないんじゃないだろうか。	0	
14	ベステンダンク	横山和	消	E	12	前走はマイルGSで超強力な相手に善戦したのは正直驚き。ただ、今回は明け9歳での休み明けになりますし、本質的にこの距離も若干は長そう。開催後半の外差し馬場で先行馬も多くなりそうですし、あんまり強調できる要素もないか。	0	
15	ボッケリーニ	浜中	◎	A	1	前走はスローペースからの瞬発戦になったが、2〜3着がただ位置を取ってなだれこんだ感じなのに対して、この馬はしっかりと末脚を伸ばして展開が味方したような感じはない。兄も5歳から本格化して重賞を連勝していきましたし、この馬も今回のメンバーならばさすがに上位でしょう。	0	
16	ディアンドル	団野	消	E	16	近走は逃げる競馬で少しだけ復調傾向。今回も陣営コメントを見る限り逃げそうだが、同型のトーラスジェミニがいるので展開は厳しくなりそう。開催後半の外差し馬場も合わないそう。	0	